

## 職員による自己評価集計結果

公表：令和4年10月 日

事業所名：大府市発達支援センター みのり

この「職員による自己評価結果」は、9月1日付での常勤職員(8名)が事業所の自己評価をしたものです。「はい」「いいえ」のどちらかを選択した結果と、「工夫している点」「課題や改善すべき点」等について記入があったものをまとめました。また、集計後に、職員間で結果を共有し、検討した改善内容を記載しています。

		チェック項目	はい	いいえ	工夫している点、課題や改善すべき点など
環境・体制整備	1	利用定員が指導訓練室等スペースとの関係で適切であるか。	8	0	
	2	職員の配置数は適切であるか。	7	1	<p>《現状》</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・利用児を分散させている。</li> <li>・現在の通園している子ども的人数であれば。</li> </ul> <p>【課題や改善すべき点】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>①必要である専門職が非常勤のため、すぐに対応できないことがある。</li> <li>②単独児を増やす、定員いっぱいになると足りなくなる。</li> <li>③これから単独の人数が増えてくると足りないと感じるかもしれない。</li> </ul> <p>●改善内容</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>①OTでの見解を幅広く受け止め、すぐ対応できるようにする。その後、必要に応じて、非常勤と程度と定め、単独児を調整して行く。</li> </ul>
	3	生活空間は、本人にわかりやすく構造化された環境になっているか。また、障がいの特性に応じ、事業所の設備等は、バリアフリー化や情報伝達等への配慮が適切になされているか。	8	0	
	4	生活空間は、清潔で、心地よく過ごせる環境になっているか。また、子ども達の活動に合わせた空間となっているか。	8	0	
業務改善	5	業務改善を進めるためのPDCAサイクル(目標設定と振り返り)に、広く職員が参画しているか。	7	1	<p>【課題や改善すべき点】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・自ら目標を設定してまでの改善はできておらず。</li> </ul> <p>●改善内容</p> <p>今年度、法人で、各事業所の代表を集めて業務改善についての話し合いが行われるので、積極的に取り組んでいきたい。</p>
	6	保護者等向け評価表により、保護者等に対して事業所の評価を実施するとともに、保護者等の意向等を把握し、業務改善につなげているか。	8	0	
	7	事業所向け自己評価表及び保護者向け評価表の結果を踏まえ、事業所として自己評価を行うとともに、その結果による支援の質の評価及び改善の内容を、事業所の会報やホームページ等で公開しているか。	8	0	
	8	第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか。	2	6	<p>《補足》…第三者評価とは、公正・中立な第三者機関が専門的・客観的な立場から評価を行うもので、みのりでは今の段階では、行っていない。これに関して、職員の認識不足がある。</p> <p>《現状》</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・まだ行っていない。</li> </ul> <p>【課題や改善すべき点】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・いつ行うのかも知らない。</li> </ul> <p>●改善内容</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・来年1月に(株)中部評価センターによる第三者評価が行われることになった。それに伴い、職員に説明や聞き取りをする。また、保護者にアンケートもお願いしていく。結果は、公表する。</li> </ul>
	9	職員の資質の向上を行うために、研修の機会を確保しているか。	8	0	

適切な支援の提供	10	アセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、個別支援計画を作成しているか。	8	0	
	11	子どもの適応行動の状況を把握するために、標準化されたアセスメントツール(発達検査)を使用しているか。	8	0	【課題や改善すべき点】 ・年に1回全員が受けられるといいと思う。 《現状》 ・受けられる体制を整えている。
	12	個別支援計画には、児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」の「発達支援（本人支援及び移行支援）」、「家族支援」、「地域支援」で示す支援内容から子どもの支援に必要な項目が適切に選択され、その上で、具体的な支援内容が設定されているか。	8	0	
	13	個別支援計画に沿った支援が行われているか。	8	0	
	14	主活動の立案をチームで行っているか	8	0	
	15	主活動が固定化しないよう工夫しているか。	8	0	《現状》 ・くり返しの活動も大切にしている。
	適切な支援の提供	16	子どもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせる個別支援計画を作成しているか。	8	0
17		支援開始前には職員間で必ず打合せをし、その日行われる支援の内容や役割分担について確認しているか。	8	0	
18		支援終了後には、職員間で必ず打合せをし、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有しているか。	8	0	
19		日々の支援に関して記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげているか。	8	0	
20		定期的にモニタリングを行い、個別支援計画の見直しの必要性を判断しているか。	8	0	
	21	障害児相談支援事業所のサービス担当者会議にその子どもの状況に精通した最もふさわしい者が参画しているか。	6	2	《現状》 ・関わる複数名で参画。 【課題や改善すべき点】 ・保護者から指摘されたので改善していきたい。 ●改善内容 ・職員がふさわしいと思っても、保護者にとってはそうではないと思われるときもあるので、今後、保護者に参加する職員を連絡や確認をとるようにする。
	22	母子保健や子ども・子育て支援等の関係者や関係機関と連携した支援を行っているか。	8	0	
	23	(医療的ケアが必要な子どもや重症心身障がいのある子ども等を支援している場合)地域の保健、医療、障害福祉、保育、教育等の関係機関と連携した支援を行っているか。	8	0	

関係機関や保護者との連携	24	(医療的ケアが必要な子どもや重症心身障がいのある子ども等を支援している場合)子どもの主治医や協力医療機関等と連絡体制を整えているか。	8	0	
	25	移行支援として、保育所や認定こども園、幼稚園、特別支援学校(幼稚園)等との間で、支援内容等の情報共有と相互理解を図っているか。	8	0	《現状》 ・保育園とすくすくや個別支援計画の共有を行っている。 【課題や改善すべき点】 ・相互の様子を知ることができるよう、もう少し連絡が取れたらと思う。 ●改善内容 ・保育園等に入園する前・入園後に対象児の姿や支援を知ってもらい、入園後の連携のしやすさにも繋げていく。
	26	移行支援として、小学校や特別支援学校(小学部)との間で、支援内容等の情報共有と相互理解を図っているか。	8	0	《現状》 ・今年度はアフタフォローとして小学校就学の児童に対し、学校と連絡を取り、学校を訪ねて児童の様子を把握するようにした。 【課題や改善すべき点】 ・無理のない範囲で定期的に行っていけないか。 ●改善内容 ・来年度より、保育所等訪問支援事業の対象を小学生までに拡げ、支援が必要なお子さんに、定期的な介入を行う。
	27	他の児童発達支援センターや児童発達支援事業所、発達障害者支援センター等の専門機関と連携し、助言や研修を受けているか。	7	1	
	28	保育所や認定こども園、幼稚園等との交流や、障がいのない子どもと活動する機会があるか。	1	7	《現状》 ・コロナのため、現在は行っていない。 ・コロナの関係もあり、あまり実施できず。 ・控えている。 【課題や改善すべき点】 ・児童センターへは行くが、子どもと活動・交流はできていない。 ・地域交流として、児童老人福祉センターに行っているが、地域のお子さんとの交流することはなかった。 ●改善内容 ・若宮保育園の園開放が再開され次第、参加していきたい。 また、保育園交流や年長児交流についても、円滑に保育園と行えるよう回数を重ねて、基盤を作っていきたい。
	29	自立支援協議会子ども部会や地域の子ども・子育て会議等へ積極的に参加しているか。	6	2	《現状》 ・管理者のみ。 ・参加したことがない。 《補足》…協議会子ども部会や地域の会議等の他、市の担当者会議へは、管理者の他、リーダー、看護師、管理栄養士、相談員等が参加している。
	30	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解を持っているか。	8	0	
	31	保護者の対応力の向上を図る観点から、保護者に対して家族支援を目的とした研修等の支援を行っているか。	2	6	《現状》 ・卒園児保護者の話を聞く機会はある。 ・保護者からの提案で行われている。 ・研修のお知らせはしている。(当園主催のものはない) 【課題や改善すべき点】 ・行っていない。予定も聞いていない。 ●改善内容 ・保護者にどんな研修がしたいかアンケートを取ったので、職員で検討し、実施していきたい。
	32	運営規程、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか。	8	0	
	33	児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」のねらい及び支援内容と、これに基づき作成された「個別支援計画」を示しながら支援内容の説明を行い、保護者から個別支援計画の同意を得ているか。	8	0	

保護者への説明責任等	34	定期的に、保護者からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、必要な助言と支援を行っているか。	8	0	【課題や改善すべき点】 ・知識の面で網羅しておらず、不足している部分があるので、そこを補って、適切な助言につなげたい。 ●改善内容 ・障がいの特性について、職員全体で勉強会を行い、再確認する機会を作る。
	35	父母の会の活動を支援したり、保護者会等を開催する等により、保護者同士の連携を支援しているか。	/	/	
	36	子どもや保護者からの相談や申入れについて、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知し、相談や申入れがあった場合に迅速かつ適切に対応しているか。	8	0	
	37	定期的に会報等を発行し、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報を子どもや保護者に対して発信しているか。	8	0	
	38	個人情報の取扱いに十分注意しているか。	8	0	
	39	障がいのある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか。	8	0	
	40	事業所の行事に地域住民を招待する等地域に開かれた事業運営を図っているか。	4	4	・頻回ではない。 ・招待するような行事はないが、今後、検討していきたい。 ・新型コロナウイルス感染防止で施設に招くことは、なかなか難しいものの、住民に知ってもらうために、機関紙の配布などを行うなどしていきたい。 ●改善内容 ・福祉健康フェア等が通常の規模で開催されるようになった場合、みのりも出店をするなどし、地域に知っていただけるようにする。そのタイミングで事前に近隣の方々に福祉フェアのパンレットを配布するとともに、同時にみのりや法人のことも知っていただけるようにする。
非常時等の対応	41	緊急時対応や感染症対応について、職員や保護者に周知するとともに、発生を想定した訓練を実施しているか。	8	0	【課題や改善すべき点】 ・利用開始時に確実にを行い、その後の変更も漏れなく伝える必要がある。 ●改善内容 ・今年度はじめに配布した「療育のお願い」のように、毎年確実に周知できるようにする。
	42	非常災害の発生に備え、定期的に避難訓練が行われているか。また、不審者を想定した訓練が実施されているか。	8	0	
	43	事前に、服薬や予防接種、てんかん発作等のこどもの状況を確認しているか。	8	0	
	44	食物アレルギーのある子どもについて、医師の指示書に基づく対応がされているか。	8	0	
	45	ヒヤリハットを記録・ファイリングして事業所内で共有しているか。	8	0	
	46	虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか。	8	0	【課題や改善すべき点】 ・法人で行っているものの、子どもに特化したものも行う必要がある。 ●改善内容 ・法人で使用している事業所チェックリストや利用者支援チェックリストを子ども向けに修正し、使用していく。
	47	どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子どもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、個別支援計画に記載しているか。	8	0	

以上です。